

立川市中学生平和学習派遣事業の実施について

1 事業概要

生涯学習の一環として、市内の中学生を被爆地である広島に派遣し、原爆ドームや平和関連施設を見学、被爆者の方から講話をいただくなどの平和学習を行い、広島で見て、聴いて、感じたこと、及び平和について考えたことを報告というかたちで市民に発信する。

2 実施日時

事前学習会 令和4年7月18日（祝）（柴崎学習館）
広島派遣 令和4年8月16日（火）及び17日（水） 一泊二日
事後学習会 令和4年9月（柴崎学習館）
報告会準備 令和4年11月～令和5年1月中旬に2回を予定
報告会 令和5年2月5日（日）（教育フォーラムの中での報告を予定）

3 対象

市立中学校の生徒9人（各中学校より1人を選抜）

4 募集方法

令和4年6月中旬に各中学校で募集チラシを配付、応募者には作文を書いてもらい、その作文の採点の結果で、中学校ごとに1人を選抜済。

5 随行者（予定）

教育長、教育委員会事務局職員4名
（指導課職員（指導課長及び指導主事を予定）2名、生涯学習推進センター職員
2名（うち1名は平和人権学習担当係長（柴崎学習館係長））

6 その他

派遣終了後、教育委員会定例会にて報告予定
募集チラシ（裏面参照）

立川市立中学校の生徒のみなさんへ

平和学習 被爆地ヒロシマを学ぶ(立川市中学生平和学習派遣事業)

立川市では、平成30年度から平和学習の一環で、市立中学校9校の代表の生徒さんを、77年前に原子爆弾が投下された被爆地・広島市へ派遣する事業を実施しています。

広島市を訪問し、原爆ドームや平和祈念資料館の見学、被爆された方の講話を聴くなどの体験を通して、戦争の恐ろしさと平和の尊さを、自分の目で見て、耳で聴いて、身体で感じていただき、そこで得たことを持ち帰って、市民の一人として、広くみなさんに伝えていただくという取り組みです。

今年度につきまして、下記のとおり募集しますので、皆さんの応募お待ちしております。

記

- 1 派遣日時 令和4年8月16日(火)～17日(水)の1泊2日
- 2 派遣場所 広島県広島市内(原爆ドーム・平和祈念資料館等)
- 3 応募期限 令和4年6月30日(木)までに、作文をご自分の学校へ提出してください。
- 4 応募方法 「ヒロシマで何を学びたいか、学んだことを市民の一人としてどう伝えていくか」をテーマとして、600字以上800字以内の作文(学校名・氏名・学年を記載)を提出ください。
*裏面の作文用紙を使用してください。
- 5 選考方法 教育委員会事務局で作文を審査し、各中学校から1人を選考します。
最終決定者には7月8日(金)までに通知します。
- 6 費用負担 自宅⇨立川駅までの旅費は負担していただきます。
*立川駅から現地までの往復の交通費・宿泊費(夕・朝食含む)・見学費用・1日目と2日目の昼食代、保険代は市が負担します。
- 7 その他 参加者に対して、7月18日(祝)午後1時から事前学習会・オリエンテーションを開催しますので、出席ください。事前学習では、映像などを見てヒロシマについて学習するのとあわせ、被爆者又は伝承者の方から、直接お話を伺う予定です。
また、事後学習を3回程度実施し、ヒロシマで学んだことや感じたことを令和5年2月5日(日)開催の教育フォーラムで報告(予定)していただきます。

原爆ドームを北西から望む【資料提供:広島市】



ヒロシマに行って
戦争って・・・平和って・・・
あらためて、考えてみませんか！

<お問い合わせ先>

〒190-0023 立川市柴崎町2-15-8
立川市教育委員会生涯学習推進センター
柴崎学習館係 担当:高野

Tel.042-524-2773 Fax.042-524-9459

✉ shibasakigakusyukan@city.tachikawa.lg.jp